

# 稲田 桜帆

令和3年度卒業（総合農学科 農産園芸コース）

進路先：県内JA

従事内容：営農指導



## 1 農業大学校を選んだ理由

祖父が農業をしていたことから農業に興味があり、高校生のときに将来は農業に携わる仕事をやってみたいと考えていました。そうした中で農業について専門的に学びたいと考えるようになり、ホームページで進路先を探していた時に「自由に学べる」という言葉に惹かれて、決めてしまいました。

## 2 卒業後の進路について

漠然とJAに就職したいと考えていたのですが、在学時に花卉班を選択していたこともあり、どうせなら花の指導ができるところがいいと考え、県内各JAのホームページを見てみると、今のJAに花農家や花の指導について書いてあったので、地元ではないけれど応募したところ、採用されました。でも今の仕事は「野菜」で花の指導はしてないんですけど（笑）。それでも先輩や農家の人から色々なことを教わりながら、ガンバッテいます。少しは成長してると思うんですけど・・・（笑）

## 3 役に立った農大での学び

何とんでも「フォークリフト」の資格です。JAに就職すると野菜や果物に加えて資材や苗をフォークリフトで運搬するので、取得しといて良かったと思っています。

あと、農産園芸コースだったので野菜についても授業を受けていたのですが、それが今役に立っています。基礎的なことしか覚えてないけど、それでも（仕事への入りかたが）違うと思うんですよ。

## 4 今後の目標

まだ仕事をして1年目で、逆に農家のひとに教わっている状態なんです。これからも周りのひとに教わりながらいろんな知識を蓄えて、将来は先輩たちのような立派な指導ができるようになりたいです。

## 5 後輩へのメッセージ

私としては、農薬や害虫についてもっと勉強しておけばよかったと、反省しています。でも振り返ると、農業大学校はやりたいことがしっかり学べて、やりたいことが自由にできる学校だったと実感しています。